

共同運営部門：ICU/CCU 部

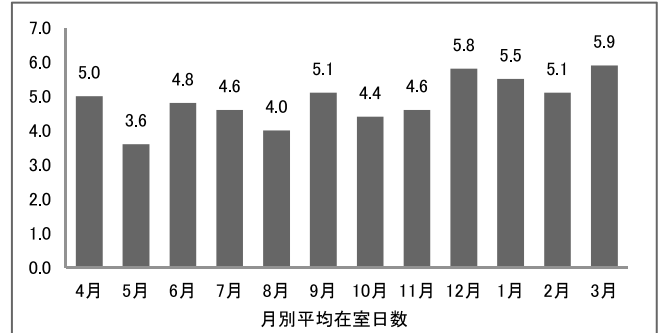
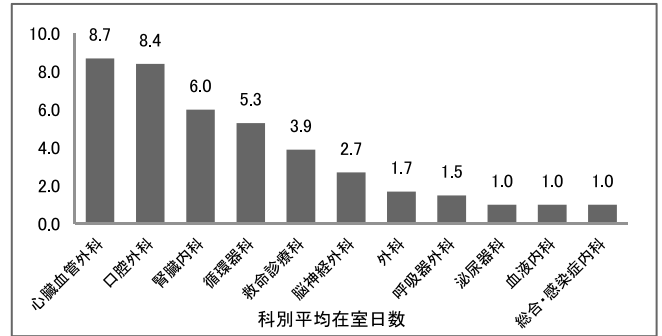
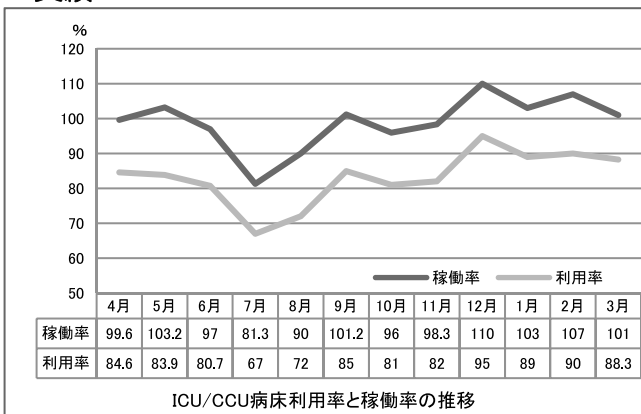
—関係部署—

心臓血管外科	循環器内科
外科	救命診療科
泌尿器科	腎臓内科
口腔外科	救急科
整形外科	形成外科
呼吸器外科	産婦人科
脳神経外科	総合内科・感染症内科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	

—概要—

当院のICU/CCUは、2013年度より特定集中治療室管理料3の施設基準を満たし、管理料を取得している。

—実績—



—今年度の成果と反省点—

2021年度のICU/CCU延べ患者数は3,090件であり、昨年度より68件の増加となった。一昨年には及ばないものの第6波コロナ禍にあっても患者数の増加に至った。夏場にコロナ禍の影響もあつてか、一時的に入室患者数の減少があつたが、病床利用率83.2%、病床稼働率99.0%ともに昨年度を大きく上回ることができた。こうした実績もあつて、ICU/CCUの純増分は昨年度を約2,000万円上回る高稼働額となった。

入室状況は、外科系各科の予定手術後入室を中心とした予定入室が41.2%であつたのに対して、緊急入院を中心とする緊急症例が58.8%で、昨年に続いて緊急患者の比率が低かつた。また、EICUの満床にもなつて救命診療科からの転入も例年どおり積極的に受け入れた。

入室診療科では、心臓血管外科と循環器内科で86.0%を占め、今年度も昨年同様に循環器系の入室がかなり多かつた。また引き続き外科・口腔外科などその他の科の入室もあり、かつCOVID-19対応で5階山側病棟閉鎖中に脳血管外科症例も受け入れた。

—来年度への抱負—

COVID-19の影響の有無に関わらず、今年度同様に各病棟や病床管理と密な連携を図り、高回転による高い病床利用率、稼働率の維持を図るとともに、加算額の増額に繋がるよう取り組んでいきたい。

